

# 全軟連

— Z E N N A N R E N —

# NEWS

2020  
winter

Vol.1  
創刊号

特集

## 球数制限

軟式野球が生涯スポーツとして愛されるために  
指導者が見つめ直すものとは

創刊記念対談

野球評論家

桑田真澄 × 木下宗昭

全日本軟式野球連盟会長

これからの軟式野球を語ろう



公益財団法人  
全日本軟式野球連盟



## 国民的スポーツとしての さらなる振興を目指して

役職・名称などは2019年12月の編集時のものとなります。

### 広報誌発行にあたって

全日本軟式野球連盟は、戦後間もない1946(昭和21)年に設立され、70年余りが過ぎました。令和の時代において人口減少と少子高齢化がいつそう進み、野球界でもこの大きな潮流への対応が求められております。

ここに、本連盟第1号の広報誌を発刊し、日本国民が親しみ楽しめる野球を進化させ、国民の健全な心身の発達、明るく豊かな国民生活の形成と、安全なスポーツとしての地域社会発展への貢献事業、そして女性競技推進事業を次世代への戦略構想とし、その自立・自助・共助を樹立してまいります。

グローバル化、多様化社会に対応すべき方策として、本連盟は「新世紀戦略第二次アクションプラン」を策定し、事業推進方策を2020年から新たに「基盤づくりサポーター」「振興方策」「推進方策」「育成方策」「普及方策」の五本の柱を軸とした百年構想のグランドデザインの実現をスタートすることに致しました。

全日本軟式野球連盟は、創立以来一貫した基本理念のもとに、軟式野球を国民による国民のためのスポーツとして位置づけ、充実した活動方針、魅力ある事業を展開してまいりました。我が国の青少年が健やかに成長して地域の活性化に寄与し、健康で活力に満ちた国民生活が保たれて行くような未来づくりに貢献していくことが、本連盟の使命であります。

どうか、皆様方のご理解をいただき、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

公益財団法人

全日本軟式野球連盟

会長 木下 宗昭

# 桑田真澄

野球評論家



■くわたますみ・1968(昭和43)年生まれ。大阪府出身。PL学園在籍時に甲子園通算20勝を記録。1986年読売ジャイアンツ入団。2007年ピッツバーグ・パイレーツでメジャー初登板。翌年に現役引退。子どもの野球育成のために精力的に活動し、軟式野球チームの監督も務める。野球評論家、解説者。

## 創刊記念対談

# これからの軟式野球を語ろう



全日本軟式野球連盟会長

# 木下宗昭

■きのしたむねあき・1943(昭和18)年京都府生まれ。佐川印刷株式会社代表取締役会長 CEO。50年間、会社経営を行うかたわら、スポーツを愛し、軟式野球の発展、青少年の健やかな成長を願う気持ちから2014(平成26)年より全日本軟式野球連盟会長に就任。京都軟式野球連盟会長も務めている。

### ボール改良から大会運営まで 全軟連の幅広い取り組み

桑田 この度はお声がけいただきありがとうございます。今日は、これからの軟式野球を語り、「というテーマですが、全日本軟式野球連盟(以下、全軟連)はとて幅広い活動をしていますよね。

木下 そうですね。子どもたちがシニアまで、幅広い世代へ向けた軟式野球の振興を目指し、ボールの改良やルール制定、審判育成などを行うほか、天皇賜杯や団体、女子野球を含めた中学生の全国大会など、19の大きな大会を運営しています。

桑田 軟式野球のボールは安全で、いろいろな世代が楽しめるのが魅力。私は、小学生には軟式をやるように勧めています。最近はボールを改良し、より硬式に近くなったんですね。

木下 かつては3種類あったんですが、メーカーの協力のもと1種類に統一しました。安全性はそのまま、跳ね方が硬式に近く、よく飛ばす。安心・安全に品質の高い野球を楽しむてもらえるようになったんです。

### 野球を生涯スポーツへ 球数制限で「故障」を防ぐ

桑田 2019年8月の全国大会から、学童野球の球数制限を導入しましたよね。

木下 私は7歳になるんですが、今でもたまにグラウンドへ行って球を投げています。大きな故障がなければ、野球って生業楽しめますよね。

桑田 大事な考え方として、私は「怪我」は「故障」は違うと考えています。怪我はテッドボールや捻挫など、突発的に起こるもので、防ぎようがない。しかし、故障は練習のしすぎによって起こるもので、未然に防げる。「怪我はしょうがないけれど、故障は絶対させない」という指導者の意識が大切です。

木下 大人は自分で肩・肘の具合がわかるので、「今日はひかえめにしよう」とコントロールできますが、子どもはやりたい一心ですから、大人が管理しなければなりません。

桑田 指導者にとっていちばん難しいのは、やらせることじゃなくて止めること。人様の大事な子どもを預かるわけですから、最低限の知識を持つて責任があると思いますね。

### 野球界の未来を見据えて 裾野を広げる全軟連

木下 野球というスポーツがもっと愛されるために、どんなことが必要だと思いますか？

桑田 私は将来的には、野球界としてひとつになる必要があると思っています。たとえば、プロ野球がスポーツビジネスで上げた収益を学童野球

木下 学童野球の選手のうち約4割もの子どもたちが肩・肘に障害を抱えているというデータを目にしました。子どもが野球を続けながら健全に成長していくためには、我々が彼らの肩・肘を守らなければなりません。指導者や保護者のご理解のもと、「1日70球」という制限を導きました。また、昨年(2019年)、全日本学童軟式野球大会に出場する小学生を対象に一斉検診を行いました。

桑田 日本の野球界にとって、非常に大きな一歩ですね。アメリカでは、子どもからメジャーリーグまでは、投手を守るのは球数制限。メジャーリーグとスポーツドクターが協力してデータをとり、「ピッチスマート」という投球基準を制定しています。特に、成長過程にある子どもたちを守るには、球数制限しかありません。

木下 桑田さんは学生時代、肘・肩への違和感を感じていましたか？

桑田 もちろんありました。ご存知の通り私は硬式野球でしたが、大阪府大会で優勝するには、5連投しなければならなかった。さらに、甲子園で優勝するには4連投。壊れないわけがありません。誰よりも甲子園で投げた私と言うんだから間違いない。スポーツ医科学がこれだけ発展してきて、いろいろなことが解明されているので、それを活用しながら改革していくべきです。

やアマチュア野球に還元していくようなシステムを作る。プロ野球、全軟連、高野連などが、縦割ではなく横並びになり、みんなで野球をよくしていく。そういう意味で、「日本の野球界が」という主語で話せる人が出てこなくてはいけません。

木下 一体化された野球界を作るといふのは素晴らしいアイデアですね。全軟連はそうした日本野球界の中で、裾野を広げ、野球人口を増やす取り組みをしていければと思います。野球が好きの人々を増やし、「野球は素晴らしい」とみんながモチベーションを上げながら、野球界全体で向上していきたいですね。今日はありがとうございました。



# 球数制限

軟式野球が生涯スポーツとして愛されるために指導者が見つめ直すものとは

2019年、夏の高校野球の岩手大会。決勝で大船渡高校エースの佐々木朗希投手は出場しませんでした。監督は最速163キロ右腕の連投による故障を防ぐために登板回避を決断したのです。世論はこれを「選手を守る英断」とする声から「登板回避の是非を問う」バッシングまで、意見を二分して議論を巻き起こしました。

全日本軟式野球連盟では、2019年8月の全日本学童軟式野球大会より、学童野球の投球数を一日70球以内に制限することを決定しました。子どもたちが将来選手として活躍するために何より大切なのは、怪我をしないこと。野球を生涯スポーツしていくために、球数制限を通して「野球のあり方」を見つめ直すことが必要です。



# Merit

投球数が増えると障害のリスクが高まることは、多くの研究で指摘されています。過度な投球を抑えることは、障害を減らし、選手たちが生涯にわたって野球を続けることを可能にします。また、複数の投手を起用することはバランスのよいチームづくりへとつながるため、かつては埋もれていたような子どもの中から

好投手が誕生する可能性もあるでしょう。さらに、球数制限は指導者をも守ります。これまで、「エースが疲れているから降板させたい」と思っても、周囲の批判が気になって踏み切れないというケースは多々ありました。公式のルールがあれば、「規則だから」と自信を持って、選手の健康を優先するようになるでしょう。

## 球数制限の 利点・問題点の整理

現在の野球が勝利至上主義に支配される傾向にあり、「選手の健康を守る」と「勝利のためのドラマ」に相容れない価値観があることは事実です。また、一人あたりの球数制限を設けることで、球数稼ぎの攻撃をするチームが出てくるかもしれないという懸念も聞かれます。これを防ぐには、「打者一人あたりの投球が

一定数に達したら三振」といった新たなルールを設ける必要があるでしょう。しかし、これは「選手のケガを未然に防ぐ」という投球数制限の目的を理解し、「相手を尊重する」というスポーツパーソンシップの考え方が身についた選手や指導者が増えてくれば、このような新たな規制は必要ありません。



### 2019 学童野球に関する 投球数制限のガイドライン

- 試合での投球数制限について 1日70球以内とする。
- 練習での全力投球数について 野手も含めて 1日70球以内、週に300球以内とする。
- 練習について 1週間に6日以内、1日3時間を超えないこととする。
- 試合について 練習試合を含め、年間100試合以内とする。
- 選手の障害予防のための指導者へのガイドライン
  - 試合をしないシーズンオフを少なくとも3か月をもうける。
  - 練習前後のウォーミングアップ、クーリングダウンは少なくともそれぞれ20分以上行う。
  - 複数の投手と捕手を育成する。
  - 選手の投球時の肩や肘の痛み(自覚症状)と動き(フォーム)に注意を払う。
  - 正しい投げ方、肘に負担をかけないための投げ方への知識を高める。
  - 選手の体力づくりに努める。
  - 運動障害に対する指導者自身の知識を高める。
  - 勝利至上主義から育成至上主義への学童野球のイノベーション。
  - 医師の検診結果への充分なる対応をしておく。



Special Feature 球数制限

練習

ポイント

- 球数：一日70球以内、週300球以内。
- 練習時間：一日3時間以内、週6日以内。
- ウォーミングアップ、クーリングダウンを各20分以上行う。
- 投手だけでなく、捕手や野手の球数も該当する。
- ノースローの期間を設ける。
- 上記ガイドラインに則った練習メニューの作成、2番手以降のピッチャーの育成。

球数制限は試合時だけではなく、日々の練習から導入することが不可欠です。これは、捕手や野手を含むすべての選手に該当します。球数の管理だけに留まらず、練習前後のウォーミングアップ・クーリングダウンを行うなど、運動障害の十分な知識を備えたうえで的確な指導を行っていきましょう。

球数制限を前提にした練習・チーム作りをするための  
**3つの視点**  
 日々の練習から試合まで、ガイドラインを守り子どもたちの成長をサポートするには、指導者としてどんな視点が必要なのでしょう？

3つの視点



メンタル

ポイント

- 勝利至上主義からの脱却
- 待球作戦などのルールを逆手に取った作戦は、目先の勝利しかつかめない。実戦機会の減少につながる。
- 球数制限は選手の未来を守るもの

選手の疲労は怪我の原因になりますが、精神的な疲労も身体へ影響するため、決して見逃してはなりません。そのほか、「球数制限を逆手に取って攻撃する」といったスポーツバーンシップに反する考え方も指導者が是正すべきポイントです。



大会

ポイント

- 投球数発表のアナウンス or 投球数の表示板の設置
- スコアラーなどが投球数カウントをする準備
- 投球数に応じた交代選手の戦略 & 交代選手のブルペン準備

球数制限の導入に伴い、指導者および審判員が球数を確認し、ハーフインニングごとに発表することが必要となります。現在試験運用中の「Easy Score」のように、球数を記録し制限数に達したらアラームが鳴るアプリを活用するのもよいでしょう。

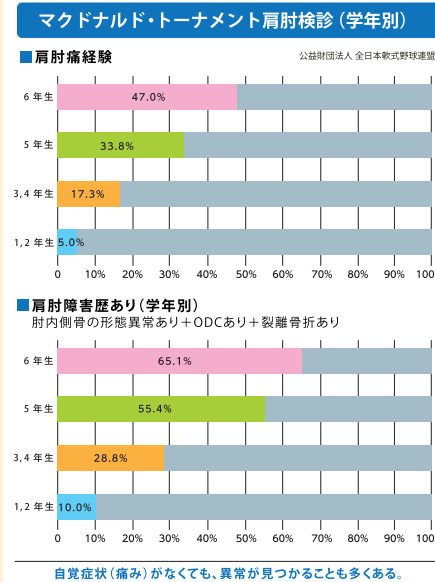
投げすぎ選手の身体にはどんなリスクがあるのか？

現在の学童野球には約4割、つまり約25万人いる学童野球の選手のうち10万人がなんらかの障害を持っているという田々しき状況があります。小・中学生に最も多いとされるのは肘内側障害。靭帯が付着している部分の骨折や内側副靭帯損傷で、いずれも早期に治療すれば重症化せずに済むとされています。深刻化しやすい怪我としては、OCD（離断性骨軟骨炎、通称・野球肘）があります。小学生に発症しやすく、自覚症状のないまま野球を続けると肘の軟骨が

負荷を探るポイント

- ① 投球数
- ② フォーム
- ③ 疲労
- ④ 投球強度
- ⑤ 成長度合い

ぼろぼろになり、日常生活にも支障をきたしてしまうような病気です。中学生になって発見されたころにはすでに重症化しており、大手術を余儀なくされるケースも見られます。選手の間で肘をこうした怪我から守るためには、①投球数②フォーム③疲労④投球強度⑤成長度合いを考慮したトレーニングが不可欠です。①投球数は最も客観的でわかりやすい指標ですが、残りの②③④については指導者や保護者の視点なしには把握しきれません。特に成長過程にある子どもの健康被害は小学生・中学生・高校生で種類も症状も異なるため、一人ひとりの選手の状態を正確に理解することが求められます。子どもが自分の身体を犠牲にして無理をするという状況を大人が作るわけにはいきません。保護者と協力しながら、怪我のない育成方法を考えることが、世界基準の指導者として求められています。





# 2019 年全国

# 大会結果一覧 優勝 準優勝



## 第74回 国民体育大会 いきいき茨城ゆめ国体 軟式野球競技



開催期間：令和元年 10 月 4 日（金）～ 10 月 7 日（月）

開催地：ノールホームスタジアム水戸、空閑市総合公園市民球場、日立市民運動公園野球場、J：COMスタジアム土浦、牛久運動公園野球場、高萩市民球場

トーナメント表・スコアは QRコードをスキャン

栃木	栃木選抜	愛知	医療法人 和合病院	山形	公徳会佐藤病院	千葉	株式会社 京葉銀行
山口	ミータス	鹿児島	鹿児島トランスポート	京都	SEC カーボン（株）	長野	チームながの
群馬	サンデン・リテールシステム（株）	兵庫	日亜鋼業株式会社	東京	株式会社キャプティ	秋田	株式会社宮腰デジタルシステムズ
鳥取	中筋グループ	長崎	三菱重工長崎	沖縄	沖縄選抜	石川	コマニー株式会社
岐阜	岐阜信用金庫	大分	オール大分	徳島	（株）ユーセイホールディングス	大阪	大阪シティ信用金庫
茨城	株式会社常陽銀行	北海道	六花亭	福島	株式会社 相双リテック	福岡	北九州サニクリーン
広島	福山市職	愛媛	秋山工業株式会社	岩手	盛岡信用金庫	福井	セーレン株式会社
静岡	静岡ガス株式会社	埼玉	大層ステンレススプリング（株）	熊本	ホンダ熊本	滋賀	公益財団法人青樹会

## 天皇賜杯 第74回 全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント



開催期間：令和元年 9 月 13 日（金）～ 9 月 18 日（水）

開催地：松本市野球場、しんきん県立スタジアム、市営岡谷球場、塩尻市野球場、茅野市運動公園野球場、駒ヶ根アルプス球場、伊那スタジアム、穂羊坂野球場

トーナメント表・スコアは QRコードをスキャン

千葉	株式会社 京葉銀行	東京1	株式会社 キャプティ	鳥取	株式会社 山陰合同銀行	岩手	北上信用金庫
長野	ルビコン株式会社	長崎	株式会社 親和銀行	石川	コマニー株式会社	福井	セーレン株式会社
岐阜	濃飛西濃運輸株式会社	佐賀	医療法人ひらまつ病院	開催地	J A長野厚生連 長野松代総合病院	三重	ホンダ鈴鹿
大阪	大阪シティ信用金庫	山形	公徳会 佐藤病院	群馬	太田市役所	広島	医療法人仁康会 小泉病院
宮城	社の都信用金庫	宮崎	特定医療法人 浩洋会 田中病院	滋賀	大津赤十字病院	高知	八カタ貨物
北海道北	六花亭	山口	ミータス	開催地	長野森紙業	福岡	西部ガス北九州
栃木	足利赤十字病院	愛知西	医療法人 和合病院	愛媛	秋山工業株式会社	富山	日医工
沖縄	株式会社 総合葬祭那覇	奈良	佐藤薬品工業株式会社	岡山	ヒガマンズ	福島	株式会社 相双リテック
神奈川	日立オートモティブシステムズ（株）厚木工場	香川	四国明治株式会社	東京2	株式会社スリーポンド	北海道南	神出設計 ecoa ハウス
開催地	桃園	埼玉	旭鋼管工業株式会社	和歌山	森自動車野球隊	鳥取	養和会
徳島	キタNDSクラブ	大分	JXTGエネルギー株式会社大分製油所	新潟	北陸ガス株式会社	愛知東	フタバ産業株式会社
京都	佐川印刷株式会社	熊本	熊本サニクリーン	開催地	リコージャパン 長野	青森	株式会社みちのく銀行
山梨	南部体協 富沢ブレイブス	鹿児島	大口消防署	茨城	株式会社 常陽銀行	秋田	（株）宮腰デジタルシステムズ
千葉	習志野市役所	兵庫	グローリー株式会社	開催地	キッセイ薬品工業株式会社	静岡	静岡ガス株式会社

## 第4回 全日本中学女子軟式野球大会



開催期間：令和元年 8 月 23 日（金）～ 8 月 29 日（木）

開催地：太陽が丘第1野球場、伏見桃山城運動公園野球場、わかさスタジアム京都、真梨公園野球場、岡崎公園野球場、鴻ノ巣山運動公園野球場

トーナメント表・スコアは QRコードをスキャン

奈良	番久山ビッグメイツエンゼルス	群馬	群馬エンジェルス	徳島	AWA-MUSUME BBS	茨城	オール茨城女子
沖縄	沖縄ガールズ	京都	葵	愛知	愛知アドバンスジュニア	石川	石川選抜ダラズベイビーズ
岡山	ビーチブロッサム	宮城	宮城ティージーズ	佐賀	佐賀県選抜女子野球チーム	大阪	野田レディース
埼玉	埼玉スーパースターズ F	鹿児島	鹿児島選抜	千葉	市川グレイスレッド	長野	長野クラブ
高知	高知家ガールズ	広島	広島選抜レディース	山形	山形ドリームガールズ	長崎	ビクトリア長崎
滋賀	滋賀マイティエンジェルス	熊本	熊本暴れん坊ガールズ	富山	オール富山 T ガールズ	神奈川県	神奈川やまゆりクラブ
兵庫	オール兵庫ジュニア	新潟	トキガールズ	東京	三鷹クラブ W	京都	雅
山口	山口ガールズ	愛媛	マドンナジュニア愛媛	大分	オール大分ガールズ	栃木	オール栃木
和歌山	和歌山 Orange Glove	福井	福井ダイヤモンドガールズ	青森	青森ゴールデンボンパズシニア	香川	香川オリブガールズ
鳥取	鳥根県中学女子野球選抜	北海道	シェールズジュニア	福岡	福岡アストライア BBG	山梨	山梨クラブ
岐阜	岐阜エンジェルス	三重	三重高虎ガールズ				

## 高円宮賜杯 第39回 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント



開催期間：令和元年 8 月 18 日（日）～ 8 月 24 日（土）

開催地：明治神宮野球場、小野路球場、府中市民球場、稲城中央公園野球場、立川公園野球場

トーナメント表・スコアは QRコードをスキャン

滋賀	多賀少年野球クラブ	石川	額レッドライオンズ	鳥取	湖山少年野球クラブ	徳島	柿原スポーツ少年団
大分	津久見少年野球部	香川	白鳥本町少年野球クラブ	山梨	明見ジュニアベースボールクラブ	兵庫	猪名川 ヤンキース
宮城	大崎ジュニアドラゴン	東京都2	コンパッツ	静岡	服織野球スポーツ少年団	鹿児島	川内サンダース
栃木	横川中央学童野球部	長野	松本ライオンズ	愛知	北名古屋ドリームス	福島	勿来少年野球教室
群馬	新町イグレット	北海道南	東 16 丁目フリップパーズ	鳥取	江津高角フェニックススポーツ少年団	大阪	長曾根ストロングス
佐賀	高木瀬小クラブ	開催地	山野レッドイーグルス	沖縄	東風平星	千葉	豊上ジュニアーズ
新潟	田上ベースボールクラブ	岩手	千徳小スポーツ少年団	東京都1	不動バイレーツ	京都	久御山バッファローズ
広島	中条少年野球クラブ	北海道北	東川大雪野球少年団	熊本	菱形 U & U	富山	大島フェニックス
宮崎	中霧野球スポーツ少年団	岡山	岡山庭瀬シャークス	奈良	浮孔小野球部	秋田	払戸小野球スポーツ少年団
三重	AM ドリームス	埼玉	加須ドリーム	青森	弘前ビクトリーベースボールクラブ	岐阜	泉野球クラブ
山口	玉祖野球スポーツ少年団	神奈川	三田フレンズ	福井	木田ネイビーブルーズ	長崎	南長崎マリナーズ
和歌山	田辺第一クラブわかしお	福岡	長尾ファイターズ	高知	秦スポーツ少年団	茨城	芝崎ファイターズ
山形	沼田ブルーリトルソルジャーズ	滋賀	新南笠イーグルス	愛媛	土居北軟式野球スポーツ少年団		



# 2019年全国

## 文部科学大臣杯第10回 記念全日本少年春季軟式野球大会



開催期間：2019年3月21日(木)～3月25日(月)

開催地：静岡県草薙総合運動場硬式野球場、静岡県清水運動場、静岡県総合グラウンド野球場、島田市野球場、富士総合運動公園野球場、愛知県豊田運動場、静岡県愛知県野球場、裾野市運動公園野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

東京都2	ブラックキラーズ	新潟	燕吉田中学校	和歌山	和歌山市立紀之川中学校	沖縄	八重瀬町立東風平中学校
山形	酒田シャークス	高知	高知市立愛宕中学校	開催地	静岡市立竜亀・西奈中学校	千葉県	土別市立土別中学校
栃木	益子町立七井中学校	鳥取	鳥取クラブ	三重	玉城町立玉城中学校	熊本	宇土市立鶴城中学校
岩手	高田第一中学校	岡山	総社中クラブ	兵庫	大久保中学校	特別選出	川崎市立富士見中学校
石川	星稜中学校	徳島	阿南市立阿南第一中学校	福島	いわき市立平第二中学校	奈良	香芝西中学校
佐賀	佐賀市立諸富中学校	埼玉第1	さいたま市立大谷口中学校	福岡	久留米ベースボールクラブGO AHEAD	山梨	南アルプス市立 若草中学校
開催地	浜松開誠館中学校	千葉第1	習志野市立第一中学校	愛知	東山クラブ	福井	福井市足羽中学校
千葉第2	八千代松陰中学校	長崎	波佐見町立波佐見中学校	鳥根	雲南市立大東中学校	埼玉第2	蓮田市立黒浜中学校
大阪	門真ビックドリームス	香川	香川県藤井中学校	青森	五一中クラブ	茨城	水戸市立第四中学校
宮城	仙台育英学園 秀光中等教育学校	広島	八幡少年野球クラブ	大分	学校法人別府大学 明豊中学校	富山	富山市立速星中学校
静岡	東海大学付属静岡翔洋高校中等部	特別選出	相模原市立大野北中学校	宮崎	日章学園中学校	滋賀	甲賀セントラル
北海道2	富良野西中学校	群馬	高崎市立並榎中学校	岐阜	東山中学校	愛媛	中萩中学校
京都	西京ビッグスターズ	開催地	伊東市立南中学校	長野	丘クラブ	東京都	日本大学豊山中学校
鹿児島	陵南中学校	山口	萩クラブ	秋田	大曲山北クラブ		

# 大会結果一覧



## 高松宮賜杯 第63回 全日本軟式野球大会 1部



開催期間：令和元年9月27日(金)～9月30日(月)

開催地：久留米市野球場、小都市野球場、新宝満川地区野球場A、北九州市民球場、松原運動公園野球場、大牟田市延命球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

開催地	田中藍株式会社	兵庫	日油(株)尼崎工場	石川	やまそう白鳥倶楽部	沖縄	PAC-MAN
北海道	ファミリー寿司まんぼろ	群馬	エム・キッズ	山口	山口スワローズ	福島	板野町体協
岩手	大迫マリナーズ	熊本	熊本酸素株式会社	岡山	平林金属レッドナゲツ	徳島	板野町体協
福岡	ブレーブス	大阪	MIKIHOUSE	富山	富源商事株式会社	東京	カブリッチョ
茨城	長寿館	広島	ブラックオーシャンズ	福井	Club Araki	三重	BOSS
愛知	中央発條	開催地	日本磁力選鉱株式会社	高知	ミタニ建設工業	佐賀	吉野ヶ里ラーメンむさし
開催地	福岡トヨタ自動車株式会社	北海道	深川消防	山形	YAMAGATA NTL	奈良	園外
鹿児島	フレンドリー	栃木	遊2	大分	水土里ネット大分	千葉	千葉日野自動車 株式会社

## 高松宮賜杯 第63回 全日本軟式野球大会 2部



開催期間：令和元年10月18日(金)～10月21日(月)

開催地：山口マツダ西原まぎなスタジアム、津田旭メモリアルスタジアム、防府市スポーツセンター野球場、ユーバーオールスタジアム、美術市民球場、山口マツダ西原まぎなスタジアム第2球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

北海道	空自千歳 検査隊 ファミリーズ	京都	京北カイザーズ	開催地	Victors	福島	株式会社 鈴木建業 BBC
千葉	トラバース	高知	カメラのかどわき	広島	キャス株式会社クラブ	長崎	加津佐タイガース
山口	山口合同ガス株式会社(B)	秋田	成田物産スピリッツ	埼玉	EAST CLUB	大分	大分トヨタ
富山	廣貫堂	大阪	合同製鐵	東京	ワイルドキャッツ	鳥取	中部消防
開催地	チタン工業	福井	荒波	福岡	本原商店 Babe Ruth	北海道	Ambitious
愛知	名古屋鉄道株式会社	沖縄	JALスカイエアポート沖縄	三重	弾丸ボーイズ	栃木	GJP倶楽部
茨城	日立KGクラブ	香川	四変テック	開催地	長州タイガース	滋賀	INFINITY TRIBE
石川	たむら動物病院	開催地	オーシャンズ	佐賀	有田クラブ	青森	エービッツ

## 第36回 全日本少年軟式野球大会



開催期間：令和元年8月12日(月)～8月15日(木)

開催地：横浜スタジアム

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

鹿児島	日章学園鹿児島 育英館中学校	福島	全南WEST	神奈川県	川崎市立 富士見中学校	長野	佐久長聖中学校
北海道	北見市立高栄中学校	茨城	茨城中央選抜	香川	高松市立屋島中学校	埼玉	川口クラブ
沖縄	今帰仁村立今帰仁中学校	静岡	東海大学付属 静岡翔洋高校中等部	京都	京都ベアーズ	横浜	横浜市立舞岡中学校
熊本	菊池南中野球クラブ	岡山	倉敷クラブ	開催地	北淡中学校	秋田	横手北中クラブ

## 第41回 東日本軟式野球大会 (1部)



開催期間：令和元年5月17日(金)～5月20日(月)

開催地：鹿児島中央野球場、松山野球場、三本木野球場、河南中央公園野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

東京	下馬ツイスターズ	開催地	JAみどりの 野球部	新潟	SBT豊栄	三重	JAみえぎた
青森	浪岡野球協会	富山	富源商事株式会社	栃木	D-タイタンズ	北海道	北見赤十字病院
茨城	長寿館	秋田	松尾ホークス	長野	BEISEN CLUB	千葉	プレイボーイズ
岐阜	林クリニック	宮城	仙台銀行	石川	道場ドラゴンズ	群馬	豚さん家
山形	チームアクセル	開催地	F・Cat's-Eye	埼玉	深谷クラブ	静岡	BOLT
北海道	平取球友会	岩手	篠村建設SBC	山梨	都留信用組合	福島	白河モーニング
神奈川県	ビギナーズ	開催地	石巻信用金庫	福井	御幸8番	愛知	ホンザキ

## 第41回 東日本軟式野球大会 (2部)



開催期間：令和元年6月7日(金)～6月10日(月)

開催地：三沢市立民権運動広場野球場、おいらせ町下田公園野球場、六戸町総合運動公園野球場、十和田市野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン

新潟	蒲原ガス株式会社	開催地	三沢バイレーツ	茨城	FISH	栃木	ナイツコービオンズ
静岡	SS-JAPAN	岩手	BEEZATS GIFT	北海道	赤平市役所	開催地	赤羽アイシंक クラブ
愛知	名古屋鉄道株式会社	宮城	仙台市消防局野球部	群馬	ワンスホーム棟東	千葉	木更津マジナーズ
秋田	成田物産スピリッツ	青森	エービッツ	東京	ROOKIES	岐阜	ZZZ
開催地	アセプトール	富山	ビッグエッグ	三重	津市役所	山形	B・K
神奈川県	JAセレサ川崎	北海道	置戸ロイヤルズ	石川	聖	開催地	TBOYZ
埼玉	武州ガス株式会社	開催地	(有)保坂製作所	福井	(株)YKT	福島	リコーズジャパン



# 2019年全国

## 第23回 西日本軟式野球選手権大会

開催期間:2019年11月1日(金)~4日(月)

開催地:尼崎市記念公園内ペイコム野球場、尼崎市小田南公園軟式野球場、西宮市鳴尾浜臨海公園野球場、西宮市甲子園浜野球場、伊丹市スポーツセンター野球場、神戸市あじさいスタジアム北神戸、神戸市Gセブンスタジアム神戸

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



京都	佐川印刷株式会社	鳥根	株式会社山陰合同銀行	福岡	北九州サニクリーン	広島	福山市職
奈良	佐藤薬品工業株式会社	高知	旭食品野球部	開催地	グローリープロダクツ 株式会社	鳥取	養和会
滋賀	大津赤十字病院	熊本	熊本サニクリーン	兵庫	日亜鋼業株式会社	鹿児島	鹿児島トランスポート
愛媛	丸住製紙(株)	大分	JXTGエネルギー株式会社大分製造所	開催地	グローリー株式会社	長崎	長崎サニクリーン
開催地	新明和工業株式会社	香川	日本通運四国	京都	スパードラゴンズ	宮崎	宮崎サニクリーン
和歌山	赤帽清水	山口	三井金属彦島	佐賀	株式会社戸上電機製作所	岡山	岡山ガス株式会社
大阪	大阪シティ信用金庫	徳島	日亜化学工業(株)	沖縄	株式会社総合葬祭那覇		

## 第64回 中部日本都市対抗軟式野球大会

開催期間:令和元年11月8日(金)・9日(土)・10日(日)・11日(月)

開催地:瀬戸市民公園野球場、春日井市民球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



東京都	医療法人和合病院	石川	株式会社金沢シール	新潟	ミラクルパワーズ	福井	田原町商店街ほあいっ
岐阜	三甲株式会社	滋賀	青樹会	愛知県	フタバ産業株式会社	静岡	静岡ガス株式会社
愛知県	パナソニックデバイス SUNX 株式会社	富山	三菱ケミカル株式会社富山事業所	三重	NTN 桑名	長野	JA長野厚生連 長野松代総合病院
瀬戸	瀬戸信用金庫						

## スポニチ杯 第3回 全日本軟式野球大会

開催期間:令和元年11月30日(土)

開催地:コザしんきんスタジアム

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



静岡	静岡ガス株式会社	大学	中央学院大学	茨城	株式会社常陽銀行	大阪	大阪シティ信用金庫
----	----------	----	--------	----	----------	----	-----------



一球速報.comへのアクセスはこちらから

<https://baseball.omyutech.com/>



# 大会結果一覧



## 第41回 西日本軟式野球大会1部

開催期間:2019年5月17日(金)~20日(月)

開催地:ひばり公園湖東スタジアム、近江八幡市運動公園野球場、大谷公園野球場、水口スポーツの森甲賀市民スタジアム、守山市運動公園野球場、草津グリーンスタジアム

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



広島	尾道カタオカクラブ	佐賀	西有田黒龍クラブ	開催地	Hi Hawk	徳島	新日本電工
熊本	味千拉麵	和歌山	BLULEOPARD	高知	中澤氏家業業	大阪	ミスターダイヤモンド
山口	YAMAGUCHI1031	大分	烈火	沖縄	PAC-MAN	開催地	Rockets
開催地	TOPS.	鹿児島	鹿児島サニクリーン	宮崎	南郷クラブ	京都	IGAYA
鳥取	大山町体協名和	香川	津田クラブ	愛媛	宇和島信用金庫	奈良	園外
滋賀	REDSTARS	福岡	福岡トヨタ自動車株式会社	長崎	舩田グループ	岡山	西日本三菱自動車販売株式会社
鳥根	Gイザナミベースボールクラブ	兵庫	尼崎信用金庫				

## 第41回 西日本軟式野球大会(2部) (燃ゆる感動かこしま国体軟式野球競技リハール大会)

開催期間:令和元年6月7日(金)~6月10日(月)

開催地:平和リース球場、鹿児島市鴨池公園野球場、日置市伊集院総合運動公園野球場、薩摩川内市総合運動公園野球場、出水市総合運動公園野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



鹿児島	日立金属ネオマテリアル	鳥根	オーシャンズ	奈良	ネオ・ヤンチャーズ	香川	四変テック
鳥取	ダイヤモンド電機野球部	佐賀	かしまヤングース	滋賀	虎北ベジプロス	宮崎	五ヶ瀬ジョーカーズ
和歌山	ふりん	徳島	富田製業	開催地	志布志石油備蓄株	岡山	アカギタイガース
京都	FORCES	大阪	大阪バンバータ	福岡	博多ウインズ	開催地	健心パワーズ
愛媛	サムライ	熊本	八代ラッシュグラス	広島	キャス株式会社クラブ	沖縄	那覇市消防局
大分	SEIREN	高知	N ナンバー	兵庫	沖永良部フーチャーズ	開催地	ヤマト運輸
長崎	テクノブレイク	山口	Victors				

## 水戸市長旗 第27回 東日本軟式野球選手権大会

開催期間:令和元年11月1日(金)~11月5日(火)

開催地:ノーブルホームスタジアム水戸、笠間市総合公園市民球場、常陸大宮市大宮運動公園市民球場、J:COMスタジアム土浦

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



愛知	GTRニッセイ	栃木	足利赤十字病院	新潟	北陸ガス株式会社	山形	公徳会 佐藤病院
開催地	日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	岐阜	三甲株式会社	東京	株式会社キャプティ	青森	東奥信用金庫
福井	信越化学武生	神奈川県	(株)リコ-厚木事業所	三重	テイ・エステック(株)	群馬	サンデン・リテールシステム株式会社
岩手	株式会社 阿部繁孝商店	茨城	株式会社 常陽銀行	宮城	社の都信用金庫	石川	コマニー株式会社
開催地	株式会社筑波銀行	北海道	JAようてい	埼玉	株式会社 旭製作所	福島	株式会社 相双リテック
静岡	静岡ガス株式会社	山梨	TDK(株) 甲府工場	秋田	(株) 宮藤デジタルシステムズ	千葉	株式会社 京葉銀行
富山	武内プレス工業株式会社	開催地	筑波病院	愛知	フタバ産業株式会社	長野	JA長野厚生連 長野松代総合病院



全日本シニアで始球式を行う林社長

## INTERVIEW

### 協賛企業インタビュー

# ともがんばろう！ 軟式野球

軟式野球を支えてくださる協賛企業さま。どんな会社で、どのようなお仕事をされているか、またどのような想いで支援を行っているのかお話を伺ってきました。

## 50代から第2の人生

林恵子社長インタビュー

### 全日本シニア軟式野球大会協賛企業 株式会社DoCLASSE(ドックラッセ)

# DoCLASSE

「大人、輝く服」をコンセプトにした40代・50代の大人世代のためのファッションブランド。2007年に通販サイトからスタートし、現在は首都圏を中心に全国各地で実店舗も展開中。

DoCLASSEを設立したのは、長年の友人たちとある会話が発端でした。

「そういえば、私たちの年代が着る、手ごろな価格でおしゃれな洋服ってないよね。私たちも気軽にファッションを楽しみたいわ」。そんなおしゃべりがきっかけで起業しました。いつも胸にあるのは、子どもが巣立つ、自分を見つめ第2の人生を頑張ろうというときに、気軽にファッションが楽しめる心もときめきます。ファッションが元気のもととなり、みなさんが楽しく生活していくお手伝いがしたいと思いつながり、日々商品を考えています。

50歳以上の方が、毎日新しい自分との出会いを楽しみながら、チャレンジしていく。そんな姿を見せることで、若者たちが憧れるような素敵なオヤジ、ママムになつていくのではないかと考えています。そんなみなさんをDoCLASSEは応援しています！みなさん、頑張ってください！！

## 若者たちが憧れる 素敵なオヤジに

明るく健康寿命を長くするためには、スポーツをしたり体を動かしたり、内面もちゃんとケアすることが必要です。仕事以外にもチャレンジし続けられるものがあるのは本当に良いです。私たちの会社でも、野球を始めラグビー、アメフトなど、チームスポーツをやっている人が結構多いです。今年DoCLASSEでは男子服チームを強くして、伸ばしていくつもりですが、それでもスポーツで培ったチーム力が生きていると感じています。スポーツの世界でもまだまだチャレンジし続けている選手の方々はほんとに素敵です。プレーを見ていても年齢を感じさせないナイスガイたちがばかり。みていてワクワクします。50歳からもチャレンジし続ける精神がうちの会社と同じだと思っ、この大会と一緒に楽しませていただいています。

## スポーツで培ったチーム力が 仕事に生きている

## 軟式野球の発展と選手の成長を応援します。

OmyuTech のテクノロジーが

スポーツを心から楽しむこと、スポーツを通じた成長をサポートします。

Powered by OmyuTech

# 2019年全国大会結果一覧

👑 優勝 🏆 準優勝

## 日本スポーツマスターズ2019 ぎふ清流大会 軟式野球競技

開催期間：令和元年9月21日(土)～9月23日(祝月)

開催地：長良川球場、大垣市北公園野球場、ひょうろースタジアム、プリニーの野球場(各務原市民球場)

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



滋賀 草津ドラゴン	沖縄 傑マルユエナジー	韓国 韓国	開催地 大垣球友会
埼玉 さいたまクラブ	北海道 K. B. KIDS	鳥根 出雲シニアクラブ	秋田 牛島エスポークラブ
高知 高知トレーニング塾・高知センター	福井 アンクル野球倶楽部	福岡 SAKURA CITY UJIE	福岡 秋吉整形外科クラブ
三重 熊野成年クラブ	香川 オール香川	福島 竹田病院 シニアクラブ	山口 宇部クラブ
群馬 フォーティファイブズ	大分 佐伯クラブ	熊本 トウヤクラブ40B	大阪 大阪クラブ
開催地 アテナ工業40	神奈川県 横須賀クラブ	北海道 神出ライオンズM	石川 オール七尾
茨城 常陸倶楽部	愛知 安城ベースボールクラブ	広島 NTT広島クラブ	佐賀 佐賀ニューボンクラブ
奈良 大和ガス株式会社・社年	宮城 石巻倶楽部シニア	開催地 オティアス	新潟 アルプスアルバイン BC

## 第2回 全日本シニア軟式野球大会ドックラッセトーナメント(西日本豪雨復興支援)

開催期間：2019年5月25日(土)～5月27日(月)

開催地：倉敷スポーツ公園マスコットスタジアム、倉敷運動公園野球場、総社市スポーツセンター野球場、水島緑地福田公園野球場、中山運動公園野球場、玉島の森野球場、真備総合公園野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



滋賀 旭川コンバット50	福島 岳陽アミーゴ シニア	栃木 城山OBシニア	千葉 LC茂原
滋賀 オール大津しが	岡山 JOC	大分 萬洋クラブ	静岡 富士シティー50
鳥取 中海パワーズ	宮崎 ポワロー	香川 栗林体協	京都 オール伏見
群馬 ジャンプスポーツマスターズ	福岡 秋吉整形外科OB	山口 宇部クラブシニア	兵庫 アスレチックス
佐賀 佐賀クラブ	富山 高岡Dreams	開催地 倉敷シニアクラブ	山形 オール鶴岡
徳島 美馬ベースボールクラブ	大阪 住友電工シニア野球クラブ	熊本 トウヤクラブ50	和歌山 42powers
沖縄 有限会社ファイ	石川 DC北野ジバング	高知 植野陶器店	北海道 蘭越クラブ
広島 有明NORIO	開催地 スーパーセクシャルズ	岩手 紫波かしわクラブ	埼玉 大宮クラブ
青森 三沢クラブ	奈良 奈良四三クラブシニア	茨城 牛久クラブ	長崎 大村市役所実年
愛媛 松山シニアクラブ	福井 CLUB ECHIZEN	鹿児島 出水真鶴クラブ	三重 四日市シニアーズ50
鳥根 出雲シニアクラブ	東京 鳩友クラブ		

## NPBガールズトーナメント2019 全日本女子学童軟式野球大会

開催期間：令和元年8月2日(金)～8月8日(木)

開催地：坊っちゃんスタジアム、マドンナスタジアム、今治市営球場、四国中央市浜公園川之江野球場、西予市営宇和球場、内子運動公園野球場

トーナメント表・スコアはQRコードをスキャン



石川 輝プリンセス	宮崎 都北ガールズ	岡山 岡山県女子選抜	栃木 栃木スーパーガールズ
三重 三重高虎ガールズ	埼玉 新座ガールズ	岩手 岩手SAKURA	和歌山 和歌山ハーモニーズ
徳島 AWA-MUSUME BBS Jr.	熊本 熊本暴れん坊ガールズ	滋賀 滋賀選抜	山口 山口Saikyogガールズ
沖縄 沖縄ガールズ	奈良 オール奈良	群馬 高崎ガールズ	長野 長野選抜
愛媛 マドンナジュニア愛媛	福岡 FUKUOKAガールズ	山口 町田女子選抜	愛知 オール愛知ガールズ
香川 香川オーブガールズ	高知 高知家リトルガールズ	京都 ガールズ	茨城 ガールズ
鳥取 鳥取PearAngels	静岡 静岡イーストエンジェルズ	佐賀 佐賀スターガールズ	開催地 チェリーブロッサム愛媛
神奈川県 YAMAYURI	鳥根 しまねイザナミガールズ	東京 オール府中女子	青森 青森ゴールデンボンバーズ
山梨 山梨選抜	岐阜 岐阜選抜ドリームス	千葉 千葉KGS	大阪 大阪ベストガールズ
兵庫 西宮BUFFALO BELLS	広島 ガールズ広島	大分 オール大分ガールズ	富山 アルペンガールズ富山
宮城 オール宮城ブルーリボン	北海道 とかしマイルレインボー		

ENLIST

## 全国各地のチームや指導者の方々の取り組みを募集します

次号より、全国のチームや指導者の方々の取り組みを、この広報誌で紹介していきます。自チームで新しく始めた取り組みや、他チームの指導者の素晴らしい取り組みなど、紹介したい取り組みがあれば、全日本軟式野球連盟ホームページの「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。

公益財団法人 全日本軟式野球連盟

お問い合わせフォーム  
http://jsbb.or.jp/contact

NEWS

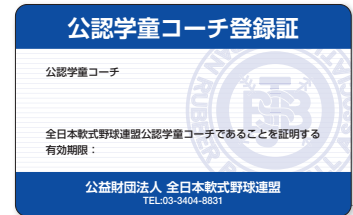
## Baseball5 イベントを開催しました

Baseball5（ベースボールファイブ）は、野球のストリート競技。5人制の手打ち野球です。必要な道具はゴムボールだけ。7月13日の横浜スタジアムでの体験会を皮切りに京都、福島、東京などでも開催しました。チームの人数が少ない分、コミュニケーションを密にすることが必要です。8月にはアフリカ開発会議のサイドイベントとして、ボツワナ共和国のソフトボール選手と横浜市内の小中学生がBaseball5で交流を深めました。野球の基本的な動きも身につくので、入部体験会や他チームとの交流イベント、雨の日、冬の日などのトレーニングにも取り入れてみるのも良いかもしれません。

NEWS

## 全日本軟式野球連盟公認学童コーチ資格が新設されました

次世代を担う子どもたちが、野球に親しみ、安心して競技力向上とスポーツ障害などに影響されることなくプレーできるよう、全日本軟式野球連盟公認学童コーチ資格が新設されました。都道府県軟式野球連盟が実施する講習会や全日本野球協会・日本野球機構が主催する野球指導者講習会Baseball Coaching Clinic で資格取得ができます。2023年度からは、ベンチ入りする指導者（監督、代表者、コーチ、マネージャーなど）のうち1名以上が資格保有者であることが義務付けられます。



公認学童コーチ有資格者は、「審判力発掘講座」及び「フェアプレイ」の下、活動・指導することとする

【子どもたちへの思いやり】  
 ・子どもたちの安全が最優先である。すべてが犠牲である。  
 ・野球はその個性を伸ばすことであるスポーツである。  
 ・試合は入場ですが、すべての子どもたちにゲームの楽しさを伝えてください。  
 ・子どもたちの成長を最優先に指導者としての責任を担ってください。  
 ・「勝つこと」は重要ですが、それ以外の大切な指導は子どもたちから「指導者の心」を伝わり、指導者としての責任を担ってください。  
 ・「盛り上がる」は、投げを面白くし子どもたちに伝えてください。  
 ・監督、コーチが指導者として子どもたちと一緒に、良いプレーを演出してください。  
 ・一人ひとりの「個性」を伸ばすことが大切です。  
 ・指導者・保護者の方は、たくさん子どもたちを褒めてあげてください。それが子どもたちの財産になり、次世代の子どもたちにも受け継がれています。  
 ・本誌は他人に譲り、譲渡することはできません。  
 ・本誌を紛失された方は、速報でご連絡ください。  
 ・本誌を紛失された方は再発行手続きをさせていただきます。

NEWS

## 公式記録員認定講習会を開催しました

2019年11月16日～17日に東京・国立オリンピック記念青少年総合センターにて公式記録員認定講習会を開催しました。第1日目はNPB記録データ管理部の山川様、山本様に公式記録員について講義をしていただきました。今年のプロ野球公式戦であったプレーを動画で見ながら記録をどのように判定するかという講義もありました。また2日目には、天皇賜杯、マクドナルドトーナメントなどで利用した一球速報アプリ「Easy Score」の講習会も行いました。スマートフォンがあれば、河川敷グラウンドでの試合でも一球速報ができるので、チームや大会運営のさらなる充実につながります。



NEWS

## 放送インストラクター講習会を開催しました

2019年10月12日～13日に奈良県、26日～27日に神奈川県にて放送インストラクター講習会を開催しました。第1日目は、スタンドにいる方々が聞き取りやすい放送をするためのコツや発声発音トレーニングについての講義が行われました。第2日目は試合に合わせて、受講生が1イニングずつアナウンスを担当する実技講習を行いました。受講生の皆さんにはこの講習会で学んだことを各地域に広め、アナウンスで試合をさらに盛り上げていただきたいと思います。



**ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 軟式野球競技**  
 ～出場チームの募集を2020年2月から開始します!!～  
 2021年5月15日開幕決定!  
 目指そう世界一!

【開催地】滋賀県東近江市・守山市  
 【日程】2021年5月15日(土)～21日(金)  
 【概要】30歳以上の選手(※1)で構成されるチームが対象、競技レベルや年齢等に  
 応じたカテゴリーを設定、出場チームは参加カテゴリー 内で優勝を目指します。

競技レベル	性別	チーム年齢 ※2
A: 全国大会レベル	男子	30歳以上
B: 地域大会レベル	混合 ※3	30歳以上
	混合 ※3	45歳以上
C: 興味・交流レベル	混合 ※3	30歳以上

※1 1991年12月31日以前に出生した者 ※2 チーム年齢は最年少メンバーの年齢で決定  
 ※3 混合における男女比率の制限はありません

【申込】ワールドマスターズゲームズ2021 関西ホームページからお申込ください。  
 (2020年2月から受付予定) (https://wmg2021.jp)



ひばり公園湖東スタジアム(東近江市)



守山市民運動公園市民球場(守山市)

### ワールドマスターズゲームズとは?

- ・世界最大規模の生涯スポーツの国際競技大会
- ・開催は4年に一度、今大会がアジア圏での初開催
- ・2021年5月に関西エリアで35競技59種目を開催

詳しくは、ワールドマスターズゲームズ2021 関西ホームページをご覧ください。  
 https://wmg2021.jp



**富山** 一般社団法人  
**富山県軟式野球連盟** NO.18

当連盟は法人化を取得し一般社団法人となりました。本年度の新しい取り組みとして、幼稚園、保育所を巡回訪問し子供たちと一緒にボール遊びをしました。また若い審判の育成に力を入れています。本年は高校の野球部員を集めて審判講習会を開催しました。

■ ホームページ / <https://ktoyajsb.jimdo.com>

**石川** **石川県野球協会** NO.19

石川県支部各事業部の広報連携と加盟団体との連携強化として、各団体の支部大会(学童・中学・女子部・審判部・高野連・大学連等)をホームページに掲載しています。各部の事業計画・実施状況・トピックス(審判部のルール改正や変遷を共有化、女子部の支援企業との報告会模様など)も掲載し、今後の新たな野球事業展開に向けた広報活動をしていきます。

■ ホームページ / <http://as.ishibb.com/>

**福井** **福井県軟式野球連盟** NO.20

平成30年に福井国体を無事終えて、本年から首脳陣を一一新して組織の改革、支部規則の改正、女性参画等これからの時代に沿った組織運営を行うべく鋭意努力中です。まだ道半ばではありますが支部内の大同団結、北信越7ブロックとの密な連携等新生福井丸を温かくご支援いただければ幸いです。

■ ホームページ / <http://kennan-fukui.com/>

**静岡** **静岡県野球連盟** NO.21

静岡県野球連盟は創設以来73年が経過し、軟式野球競技を通して青少年の健全な育成を始めた種々な社会貢献事業に寄与してきました。任意の団体としての限界を払拭してこれまで以上に野球の普及発展に寄与するため、また、自らの社会的責任を明確化するために、本連盟は令和3年4月1日の法人化を目的に鋭意努力をしています。

■ ホームページ / <http://www.ssbj.jp/>

**愛知** **愛知県軟式野球連盟** NO.22

天皇杯大会・国民体育大会において、全国優勝を狙えるチームの育成を図るため、毎年1月初旬から15日間の日程により県下強豪10チームの参加による強化リーグ戦を実施しています(令和2年は第61回、1月8日から)。年間を通して審判員の募集活動をしています。

■ ホームページ / なし

**三重** **三重県軟式野球連盟** NO.23

保護者に課せられる強制的な役割分担のため、子どもたちが野球がやりたいのに保護者の都合で、出来ないという現状があります。この強制的な役割分担をなくし、子どもたちが好きな野球が思い切り出来る環境を作るための広報活動をしていきます。

■ ホームページ / <http://jsbmnie.com>

**千葉** **千葉県野球協会** NO.12

千葉県は、平成3年6月に五つのアマチュア野球団体と株式会社ロッテマリーンズとで構成する「千葉県野球協議会」を設立し、競技普及活動を展開している。2018年度からは、硬式野球団体が主体となり、競技人口減少対策の一環として、希望チーム若しくは地域性を考慮した少年・学童野球教室などの活動をしている。

■ ホームページ / <http://chiba.az2.jp/>

**東京** **公益財団法人  
東京都軟式野球連盟** NO.13

2019年度は「全てにフェアプレーの宣言」「選手、審判員の減少対策活動」「学童指導者資格取得の推進」などをテーマに活動しています。8年前より女子学童、5年前より女子中学、昨年より4年生以下の各都大会を東京都知事の冠をいただき開催しております。また、底辺拡大の一環として、低学年の野球教室を年6回行っています。現在では、他県にもご協力をいただき、全国で開催しております。2020年は高校宮脇杯、2021年には天皇皇杯を開催します。

■ ホームページ / <http://www.tnbb.or.jp/>

**神奈川** **神奈川県野球連盟** NO.14

昨年、学童野球指導者を対象に受講者を募集し、「公認学童コーチ養成講習会」の第1回目を開催しました。その概要は次の通りです。現在、「公認学童コーチ養成講習会」の第1回目を今秋に開催べく準備を進めており、学童野球指導者を対象に受講者を募集中です。その概要は次の通りです。  
◇期日:11月23日(土・祝)・24日(日) ◇受講者数:120名程度  
◇場所:川崎市(川崎支部が協力)  
◇今後:2020年は横浜市、再来年は相模原市の予定です。

■ ホームページ / <http://www.kanagawabaseball.sakura.ne.jp/>

**山梨** **山梨県野球連盟** NO.15

平成29年より低学年軟式野球大会を開催し、本年第4回となります。だれでもチームを作り参加でき、軟式野球を通して学校、地域での繋がりと親睦が生まれ、楽しく盛り上がっています。また、同時に幼稚園児がティーボールの体験をするコーナーも設けて、野球人口の増加に努めています。

■ ホームページ / なし

**新潟** **一般社団法人  
新潟県野球連盟** NO.16

今年、本県で開催される高円宮杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメントに備えて、昨年8月に東京都で開催された第39回大会に10人程で視察に行き、勉強してまいりました。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

■ ホームページ / なし

**長野** **長野県軟式野球連盟** NO.17

近年の野球人口減少対策として、高野連、リトル・シニアリーグなどと連携して長野県青少年野球協議会を設立し、学童チームのための「野球の日」などのイベントを開催し、底辺拡大に向けた取り組みを行っています。また、あわせて女子野球(特に中学生)の普及にも力を入れていこうと考えています。

■ ホームページ / なし

**山形** **山形県野球連盟** NO.06

2016年度から県野球連盟が中心となって「野球活性化推進協議会」を立ち上げ、スポーツ少年団・中体連・少年野球協議会・リトルシニア・高野連、山形県野球連盟それぞれ考える様々な方面から課題を抽出し、対策を検討しています。チーム登録条件の緩和、Tボールを活用した普及活動、女子野球、子どもと母親の野球参画、指導者育成、各年齢層に応じた野球大会の開催などについて前向きな協議をすることとしています。

■ ホームページ / <http://www.hinanet.ne.jp/~tsunokawa/>

**福島** **福島県野球連盟** NO.07

2020年東京オリンピックで、新装になった福島県あづま球場が野球競技及びソフトボール競技の会場になりました。この会場にて第13回市町村対抗福島県軟式野球大会の準々決勝、準決勝、決勝を開催することになり、全市町村が盛り上がりつつあります。選手たちの意気込みに応えられるよう、役員、審判員一丸となり大会運営に尽力いたします。

■ ホームページ / なし

**茨城** **茨城県軟式野球連盟** NO.08

昨年度は、第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」いきいき茨城ゆめ大会が開催され、軟式野球競技においては茨城県チームが2位の成績をおさめ、天皇杯・皇后杯ともに1位に貢献することが出来ました。平成5年からは水戸市長旗第1回日本選抜軟式野球大会が開催され平成10年から水戸市長旗日本軟式野球選手権大会として27回大会を迎え、水戸市市制施行130年を迎え更なる飛躍に取組んでいます。

■ ホームページ / <http://jsbbibk.sakura.ne.jp/>

**栃木** **一般財団法人  
栃木県野球連盟** NO.09

野球人口減少の実態を多面的に調査・原因分析を行い、あらゆる解決手段と可能性を探るべく2018年12月に専門部署「競技推進部」を発足させました。他団体・企業と連携・協業、選手・保護者・指導者・支援者など野球に携わる全ての関係者との協議の場や機会、野球未経験者向けイベント等、多種多様な施策を実施しています。

■ ホームページ / <http://www.tbbl.or.jp/>

**群馬** **群馬県野球連盟** NO.10

審判員養成は全国に先駆けて軟式、硬式を問わず、全ての野球団体を網羅した組織を立ち上げ実行してきました。研修会を行い、特に若い審判員の養成に取組んでいます。学童・少年部は毎年、少年野球指導者講習会を実施し、群馬大学整形外科の指導を受け、成長期のスポーツ障害予防講習会及び肘関節検診、結果報告会を行い、自損の予防の大切さを周知しています。

■ ホームページ / <http://www.jsbb-gunma.com/>

**埼玉** **埼玉県野球連盟** NO.11

2007年より、連盟主催大会にスポーツ少年団審判員を招集して、交流を行っています。また、毎年開催しているティーボール大会に、低学年を対象としたイベントを追加し、県内5ブロックに分かれて開催する予定です。子どもたち楽しく野球を覚えてもらうような工夫をしながら普及・競技人口の拡大を図ります。去年の東日本都市対抗シニア軟式野球大会は、遠方チームの交流を深めるため、予選リーグ戦方式により開催しました。

■ ホームページ / <http://saitama.jsbb.or.jp/>

**全日本軟式野球連盟**  
**全国47支部通信**

全国の支部では軟式野球の発展のため、それぞれ特色ある取り組みが行われています。他県ではどんなことに着目し、注力しているのか。各支部の取り組みを紹介していきます。



**北海道** **北海道軟式野球連盟** NO.01

連盟事業の周知と支部の活動などを幅広く紹介するため、本年度より「道軟連盟報」を2019年から従来の紙ベースによる発行を廃止し、道連盟ホームページに掲載しています。支部傘下のチームまで周知連携が図れるよう「ホームページ」の積極的な活用と内容の充実に取り組んでいます。

■ ホームページ / <http://www.hrbb.net>

**青森** **青森県軟式野球連盟** NO.02

むつ支部では審判員養成に力を入れています。2019年度は、中学校の先生方の審判員養成のために講習会へ参加し、資格をとっていただくことにしました。むつ支部の大会運営の審判員として協力していただくと共に、生徒の育成に大きなプラスとなっていきます。

■ ホームページ / なし

**岩手** **岩手県野球協会** NO.03

岩手県野球協会は、近年の審判員不足及び高齢化を受け、審判員養成として学童野球大会への帯同審判員制度を導入しております。お父さん審判からスタートした方も、今では立派な審判員として活躍している方が出てきており、登録審判員数も増加傾向にあります。

■ ホームページ / <http://www.iwate-baseball.jp/>

**宮城** **宮城県野球連盟** NO.04

宮城県野球界の振興・発展を目的として、当連盟・社会人・大学・高野連など16競技団体が加盟する宮城県野球団体協議会(1981年設立)があります。2016年に審判部会を新設し、合同審判技術講習会を開催して審判技術向上と後継不足の解消に努めています。

■ ホームページ / なし

**秋田** **秋田県軟式野球連盟** NO.05

スポーツ(野球)の力で活きる強い社会(自信、元気、勇気、感動etc)の構築を目指して活動しています。軟式野球の理解と強化のために広報活動をし、公認指導員の活用を図っています。また、さらに充実した活動を実現するため、監督会議のあり方、学童の投球制限の対応策の検討、放送員・記録員の養成、少子化対策の具体案作成などとしています。

■ ホームページ / <http://jsbbakita.awe.jp>

**長崎** **長崎県軟式野球連盟** NO.42

長崎県支部では、支部活動を幅広く広報するために昨年よりホームページ担当理事を選任し、ホームページを開設しております。末端支部大会の予選、県大会、ブロック大会の結果や各大会の歴史まで掲載しております。一度長崎県連盟ホームページまでアクセスしてください。

■ ホームページ / [nagasaki89renmei.jp](http://nagasaki89renmei.jp)

**香川** **香川県軟式野球連盟** NO.30

2020年 第42回西日本軟式野球大会1部(5月開催予定)に向けて、連盟関係者一同が準備に取り掛かっています。  
2023年 天皇杯第78回全日本軟式野球大会にも繋がるように。  
特に、審判員育成については各登録チームに協力を要しました。  
また、少子高齢化に伴う諸問題については県内野球に携わる関係先が、一致協力して取り組む体制作りができるように進めていく予定です。

■ ホームページ / <https://kagawabaseball.jimdo.com/>

**和歌山** **和歌山県軟式野球連盟** NO.30

弱小県和歌山県の女子学童チームが2年連続全国準優勝しました。来年こそは優勝を狙います。男子学童、少年男女、一般も頑張らねばとハッパをかけています。第24回高野山旗全国学童大会が無事終わり、今年の25回記念大会に向けてより一層の大会になるよう準備を進めます。

■ ホームページ / <https://chiyuri1004.wixsite.com/wakayamananren>

**岐阜** **岐阜県軟式野球連盟** NO.24

小学生(学童)、中学生(少年)が楽しく野球をして、生涯スポーツとして継続してできるように配慮しています。小学生(学童)、中学生(少年)時代に肘を痛めて将来野球ができなくなることをないように、連携を運べるよう指導しています。

■ ホームページ / <http://gknry.net/>

**熊本** **熊本県軟式野球連盟** NO.43

本県少年部に於いては、少年・学童ともに部員数の減少が続いており、これを何とかしなければ低学年からの入部を図るため、平成25年から熊本県J A主催・県軟式野球連盟主管のもと4年生以下の大会を実施しています。次第に低学年からの部員数も増加傾向になってきています。

■ ホームページ / なし


**徳島** **徳島県軟式野球連盟** NO.37

少子化やスポーツの多様化による野球人口の激減に対し、2014年から「みんなが野球を楽しむ(4年生以下)」大会などを開催。競技方法も工夫し軟式野球は気軽に楽しめるスポーツとして学童から遠隔・古希まで生涯にわたり軟式野球を続けられる環境作りを目指しています。2018年からスポーツ障害を0を目指し徳島大学と連携、小学生の球数制限を実施しています。

■ ホームページ / <http://tsbb.jp/>  
■ ツイッター / [@tsbb\\_jp](https://twitter.com/tsbb_jp)

**鳥取** **鳥取県軟式野球連盟** NO.31

近年、特に学童・一般チームの減少が続いており、登録チームの確保に力を入れています。また、審判員の高齢化が進み、審判員の確保・育成に取り組んでいます。連盟のマスコットは「おしどり君」です。大会プログラムや会議資料に掲載しています。



■ ホームページ / なし

**滋賀** **滋賀県軟式野球連盟** NO.25

2021年5月15日〜ワールドマスターズゲームズ軟式野球競技開催。百五十年前硬式野球ボール誕生。百年前軟式野球ボール誕生。戦後復興に貢献。新世紀は海外へ。2023年11月3日〜西日本選手権開催(国スポリハ)。2024年79回国スポ開催。成年男子1種目32チーム参加。17年目。いつまで続く、180分・おとこの世界。

■ ホームページ / <http://www13.plala.or.jp/shigassbb/>

**大分** **大分県軟式野球連盟** NO.44

軟式野球の普及・競技人口の拡大を図るため、小学3年生以下を対象とした「オレンジボール」の県大会を開始しました。今年で3回目になります。

■ ホームページ / なし

**愛媛** **愛媛県軟式野球連盟** NO.38

2018年から3年間にわたり「えひめ愛・野球博」が開催されています。「野球王国えひめ」復活へ活動が活発になっています。

■ ホームページ / [www13.plala.or.jp/zennan-fukuoka/](http://www13.plala.or.jp/zennan-fukuoka/)

**島根** **島根県軟式野球連盟** NO.32

少年及び学童の県内登録チーム数が漸減していくなか、同世代の女子で結成した県選抜チームが県体育協会から助成金をいただきながら、全国大会(中学生女子、NPBガールズ)へそれぞれ2018年、2019年から出場しています。成績も徐々にアップしており、何かにつけて、軟式野球の底辺拡大の一助となっているのではと考えています。

■ ホームページ / なし

**京都** **京都野球連盟** NO.26

軟式野球発祥の地京都の存在感を表すため、地域に根差した生涯スポーツとして幅広く親しまれるよう、いつでも、どこでも、魅力ある軟式野球を目指しています。世代を超えて野球を愛する皆さんに夢と希望を与え楽しんでいただける環境となるよう、連盟スタッフ一丸となって、積極的に各世代の大会や肩肘検査等の取り組みを継続しています。

■ ホームページ / <http://www10.plala.or.jp/kssb/>

**宮崎** **宮崎県軟式野球連盟** NO.45

宮崎県の学童野球全チームを対象に宮崎大学付属病院整形外科において毎年70名程の先生方によって肘・肩を中心に少年野球検診を無料で実施していただいております。今年で10年目を迎え、二次検診の結果治療が必要であれば、地元病院に紹介状を書いている。また全チームの監督を対象に19項目にわたり指導方法のアンケートも実施されている。学童野球の底辺拡大を図るため4年生以下のオレンジ大会を始めガールズ大会等も積極的に開催している。

■ ホームページ / なし

**高知** **高知県軟式野球連盟** NO.39

軟式野球を通じて野球を愛する全ての方にジュニアからシニアまで楽しめる環境作りを行っています。2013年よりナイター大会を行い、現在参加チームは130チームほどで、3月末から11月中旬まで続けて開催できる大会を開催しています。また女子野球の普及と強化に力を入れ各種イベント等を開催。  
2020年より58歳以上が参加出来る「箱馬杯生涯軟式野球大会」の開催を予定しています。

■ ホームページ / <http://www.kochi-jsbb.com/>  
■ フェイスブック / [www.facebook.com/kochi89](https://www.facebook.com/kochi89)

**岡山** **岡山県軟式野球連盟** NO.33

学童チーム数の減少が目立ち、人数の少ないチームが合併してチームを存続させているのが現状です。子供たちが少しでも野球を好きになってくれるよう、子供たちを集めて、遊びながら学べるような野球教室を実施しています。野球したい子どもたちが少しでも増えてくれることを願って、底辺の拡大に力を入れて取り組んでいます。

■ ホームページ / なし

**大阪** **大阪府軟式野球連盟** NO.27

運動器の健康・日本協会と連携し、平成27年から毎年行なわれ、正富隆副院長らによる学童の部(4・5年生)100名程度の関節機能検査と理学療法士によるストレッチ指導を実施しています。できるだけ同一選手を複数年検診することを目指し、継続検診の意義を確立しようとしています。指導者・保護者に正しい知識を浸透させるために検査内容を説明し、その意味と検診の必要性・障害予防のための講義も行っています。

■ ホームページ / <http://www.osaka-sbb.com/>  
■ ツイッター / [@osaka\\_sbb](https://twitter.com/osaka_sbb)

**鹿児島** **鹿児島県軟式野球連盟** NO.46

2020東京オリンピックの年に「燃ゆる感動かごしま国体」が鹿児島県で開催されます。50年ぶりに開催される国体に向けて、2018年より年数回の審判講習会を実施し、万全の態勢で臨むことにしています。また、今年で9年目となる、出場選手合計450人以上の「オールボーイズ450歳」大会を実施し、一年の締めくくりの大会として毎年大変盛り上がりがあります。

■ ホームページ / [kagoshima-rubberbaseball.club/](http://kagoshima-rubberbaseball.club/)

**福岡** **全日本軟式野球福岡県連盟** NO.40

子供たちに将来に渡って長く野球を楽しんでもらうために、指導者の意識改革を目的に様々な専門分野の講師を招いた講習会を開催するなど、生涯スポーツとしての野球推進に取り組んでいます。毎年夏には西日本を中心とした各府県から100チーム近くが参加する筑後県旗大会を開催しています。今後も幅広い世代の要なる野球人口増加のため、新しい取り組みに注力していきます。

■ ホームページ / <http://www13.plala.or.jp/zennan-fukuoka/>

**広島** **広島県軟式野球連盟** NO.34

末端支部への登録チームの数が減少傾向にあるため、組織としての運営が難しくなり、支部消滅の事態が生じています。野球好きの子供を育てる底辺拡大の必要性があると考え、ジュニア層への普及促進に努めています。NPB12球団ジュニアでの初決勝リーグ進出、NPBガールズでの3回戦進出と、徐々に成果が見えてきているのか？

■ ホームページ / なし

**兵庫** **兵庫県軟式野球連盟** NO.28

喫緊の課題として、軟式野球の普及、底辺拡大は周知のとおりである。具体策として4年生以下の大会において発想を転換し、勝敗を度外視したリーグ戦を行っている。1試合ごとに3分の1以上の選手入れ替えを条件とし、控え選手と保護者が一体となって野球を楽しんでもらえる環境をつくっている。今後この取り組みを継続していくことが軟式野球の未来につながるかと考える。

■ ホームページ / <http://www.hbbb89.jp/>

**沖縄** **沖縄県野球連盟** NO.47

底辺拡大を図る目的で2014年から4年生以下の大会「島田杯・かりゆしグループ旗争奪学童軟式野球大会」を開催しています。当初は混成チームも多くみられましたが、現在は単独チームが増えています。第1回大会優勝「根室部ベースナイン」は、2年後のマクドナルド・トーナメントで準優勝しました。今後は大会規模拡大と活性化に努めていきます。

■ ホームページ / なし

**佐賀** **佐賀県軟式野球連盟** NO.41

令和3年:西日本軟式野球選手権大会、令和4年:西日本軟式野球大会1部・天皇杯全日本軟式野球大会、令和5年:国民スポーツ大会の開催に向けた準備に取り組んでいます。また、大会組織体制の整備、役員・審判員の育成、チーム力向上等の活動を行うとともに、将来のある子供たちが障害なく野球を楽しむように、肘・肩検診活動を行っています。

■ ホームページ / <http://www.saga-jsbb.jp/main/>

**山口** **山口県野球連盟** NO.35

各県大会等に出場したチームに、大会の「支部の運営状況」、「審判員の判定に対する疑問」、「支部または審判員から注意を受けた事項」等を「大会出場報告書」に記載し提出させています。その状況をとりまとめ、次年度の各支部の運営、審判員の技術向上に反映させ効果的な運営等に努めています。

■ ホームページ / なし

**奈良** **奈良県軟式野球連盟** NO.29

審判養成に力を入れています。若い方、経験の浅い方にも積極的に講習会や昇級試験の受験を促し、奈良県軟式野球連盟審判部全体の底上げを図っています。今後の取り組みとして学童野球の指導者育成を目指していきたいと考えております。野球を通じて次代を担う青少年育成こそ大きな使命の1つと考えております。

■ ホームページ / <http://www.nara-sbb.com>  
■ インスタ / [narakennanshikiyakurenmei](https://www.instagram.com/narakennanshikiyakurenmei)  
■ フェイスブック / 奈良県軟式野球連盟



公益財団法人  
全日本軟式野球連盟